

すくい 議会だより

No.
108
2019. 1
編集／広報広聴常任委員会
発行／岩手県栗石町議会



●今号の主な内容

12月定例会…2

町政を問う

一般質問 12議員が質問…6

町民と議会との懇談会…18

特集 ～町有地 14ヘクタール計画とは～…20

ふるさとへの便り(74) …23

●今号の表紙／なかよしシリーズ③

「わたしたち3姉妹」…24



新年の ごあいさつ

雫石町議会議長
前田 隆雄

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様方におかれましては、輝かしい平成最後の新春をお健やかに迎えられましたこと心からお慶び申し上げます。

昨年の秋、町長選挙が行われ、11月から猿子新町政がスタートいたしました。多くの課題を抱えた本町の舵取りに期待するとともに、二元代表制の議会としての役割である監視機能と政策提言のため最善の努力を傾注して参ります。

そして、私たち議員は、本年7月に任期満了を迎えることとなり、集大成の年であります。議員一同、町民の代表としての責務と役割の重さを深く認識し、気持ちを引き締めて議会活動に取り組むことをお約束いたします。

一般会計など17議案可決 12月議会

猿子町長 初の議会あいさつ

12月定例会は、7日開会、10月の町長選挙で初当選した猿子町長は、本会議に町長として初めて臨み、就任にあたって「議会と行政は町政を担う両輪、町民の期待と信頼に応えるため町政運営に全力を傾注する」と決意の表明がありました。

主な可決議案

◎平成30年度一般会計補正予算《第7号》

補正前の額	補正額	計
95億4,234万3千円	8,614万5千円	96億2,875万8千円

主な内訳

- ▶小中学校空調設備設置工事実施設計委託料 1,620万8千円
- ▶障害者障害福祉サービス費等(増) 1,941万3千円
- ▶橋梁維持管理事業(増) 1,800万0千円

◎雫石町青少年ホーム条例(条例制定)

役場庁舎北側に設置している「雫石町勤労者青少年ホーム」を、「雫石町青少年ホーム」として町民の交流や活動の場とする(31年4月1日施行)。

本会議では、専決処分5件の報告に続いて、30年度一般会計補正予算など17議案を審議し、全て可決しました。この他、専決処分1件を承認、人事案件2件に同意、請願・陳情はいずれも不採択とし、18日閉会しました。一般質問は3日間行われ、12名が登壇しました。

◎七ツ森保育所無償譲渡(財産譲与)

31年度から七ツ森保育所を民設民営化するため、建物を社会福祉法人のぞみ会に無償で譲渡。(病後児保育施設含めて簿価は8,841万円)

◎雫石町コミュニティ消防センター条例(一部改正)

町コミュニティ消防センター条例に篠崎コミュニティ消防センターを加えるため、条例を一部改正。



新築された篠崎コミュニティ消防センター

報告・承認・議案の質疑

専決処分は適正か

問 【大村議員】町健康センタースプリングラー設置工事と篠崎コミュニティ消防センター新築工事は、11月2日にはほぼ完成していた。変更契約した部分の工事を11月2日以降に施工することは不可能だ。この専決処分は不適切ではないか。

答 町長専決条例の中に、「議会の議決を得て締結した工事または製造の請負契約について、500万円以内の額において変更可能」としていることから専決処分し報告した。

廃校の電気料金が低いのは

問 【上野議員】旧西根小など廃校の電気料補正計上額356万4千円の積算額が高いが、なぜ変更契約しなかったのか。

答 旧西根小は、電気暖房であったこともあり、基本料金が下がらないことから、金額が大きくなった。また、校舎の利用も決まらない状態で契約変更できなかった。



現在の旧西根小学校

問 【加藤議員】廃校となった時点で用途変更しなくても契約電力は変更できるはずだ。

答 廃校舎の利用が決まっておらず、どのように変更するか不明であり、時期をのがした。

源泉ポンプ更新工事(予算計上額1,463万7千円)補正予算専決は適正か

問 【岩持議員】緊急を要するため、議会を招集する時間的余裕がないことは余り考えられない。この工事費1,463万7千円に係る10月19日の専決処分は不適切ではないか。

答 選挙事務などが重なり、職員の負担が大きくなっていたので、やむを得ず専決処分した。今後は、十分議会と協議を行う。

就学奨励事業費の概要は

問 【山崎議員】要保護・準要保護生徒援助費182万7千円の増えた概要は。

答 一人当たり5万8千円の63名分の2分の1を計上したもの。全体では小中学生合わせて、要保護者4名、準要保護者151名となっている。

空調設備は冷暖房兼用か

問 【上野議員】小中学校の空調設備は冷暖房兼用か。また、来年の夏場に使用できるよう工事施工は可能か。

答 冷暖房兼用で設置するもので、来夏に間に合うように努力する。

請願・陳情

請願第4号	消費税10%への引上げ中止を求める請願
提出者	岩手県消費税廃止各界連絡会代表 関沢 淨
紹介議員	西田 征洋 議員
審議結果	引上げは安定した社会保障財源を確保することが目的であることから「不採択」とした

陳情第3号	雫石町選挙管理委員会全員の罷免を求める陳情
提出者	小綿 泰樹
審議結果	住民監査請求の監査結果から職務上の違反に該当することが認められないため「不採択」とした

人事

○固定資産評価審査委員会委員に次の2名の選任に同意しました。

〈同意第1号〉

氏名 仁佐瀬 進 氏 (再任)
住所 滝沢市大釜仁佐瀬6番地19号
任期 2018年12月18日から2021年12月17日

〈同意第2号〉

氏名 築場 弘貴 氏 (再任)
住所 雫石町万田渡100番地1
任期 2019年1月13日から2022年1月12日

平成 30 年第 7 回雫石町議会 12 月定例会 会期：12 月 7 日(金)～12 月 18 日(火)

議案等 番号	件名	議員名	細川祐弘	堂前義信	横手寿明	岩持清美	山崎留美子	杉澤敏明	川口一男	西田征洋	谷地善和	村田厚生	石亀 貢	大村昭東	上野三四二	坂下栄一	加藤真純	採決結果
承認 第 1 号	平成 30 年度雫石町一般会計補正予算（第 6 号）の専決処分に関し承認を求めることについて		○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議 案 第 1 号	雫石町青少年ホーム条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 2 号	雫石町特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 3 号	一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 4 号	雫石町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 5 号	雫石町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 6 号	雫石町保育所条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 7 号	雫石町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 8 号	雫石町コミュニティ消防センター条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 9 号	平成 30 年度雫石町一般会計補正予算（第 7 号）		○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	可決
議 案 第 10 号	平成 30 年度雫石町国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）		○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 11 号	平成 30 年度雫石町介護保険事業勘定特別会計補正予算(第 3 号)		○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 12 号	平成 30 年度雫石町介護保険介護サービス事業勘定特別会計補正予算（第 1 号）		○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 13 号	平成 30 年度雫石町立雫石診療所特別会計補正予算（第 1 号）		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 14 号	平成 30 年度雫石町水道事業会計補正予算（第 2 号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 15 号	平成 30 年度雫石町下水道事業会計補正予算（第 2 号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 16 号	財産の譲与に関し議決を求めることについて		○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 17 号	岩手県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び岩手県市町村総合事務組合規約の一部変更の協議に関し議決を求めることについて		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
同 意 第 1 号	雫石町固定資産評価審査委員会委員の選任に関し同意を求めることについて		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
同 意 第 2 号	雫石町固定資産評価審査委員会委員の選任に関し同意を求めることについて		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意

○…賛成、●…反対、欠…欠席、－…退席 ※前田議長は採決には加わりません。

議会の傍聴においでください

次の定例会は、2 月 28 日(木) 10 時開会（予定）です。
インターネットでもご覧になれます。
雫石町役場ホームページまたは、下記のアドレスからご覧ください。

公開用 URL <http://smart.discussvision.net/smart/shizukuishi/>
ホームページ <http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/>

12月定例会

一般質問 町政を問う 12議員が質問

一般質問は、議員が広く町政に関し報告や説明を求めたり、疑問をただしたりするものです。定例会ごとに実施されており、質問順は抽選で決定しています。

質問者	質問内容	掲載頁
 どうぜんよしのぶ 堂前義信議員	町政の最重要課題への 取組みは	6
 かわぐちかず お 川口一男議員	町の結婚支援対策は	7
 ほそかわゆうこう 細川祐弘議員	50年、100年先を見据えては	8
 かとう ますみ 加藤真純議員	どうする 14℃プロジェクト	9
 うわのみよじ 上野三四二議員	新町長の政治哲学と 施策理念は	10
 やまざき るみこ 山崎留美子議員	情報公開、 もっとスピーディに	11
 いわもちきよみ 岩持清美議員	「自立、合併」 どちらを目指す	12
 おおむらしょうとう 大村昭東議員	違法・不当な行政を 是正せよ	13
 にしだまさひろ 西田征洋議員	町は農業に もっと関わりを	14
 すぎさわとしあき 杉澤敏明議員	新たな町政運営体制の 構築は	15
 いしがめ みつぎ 石亀貢議員	31年度予算編成の 基本方針は	16
 よこてとしあき 横手寿明議員	鶯宿温泉スポーツエリア 整備計画の費用は	17

ここが聞きたい一般質問

町政の最重要課題への取組みは

町長 産業振興を基に、分野別施策に取り組む



町政、課題山積、新町長には果敢に課題解決に取り組んで欲しいなあ。

質問者／^{どうせんよしのぶ}堂前義信 議員

問 人口減少対策とあわせた産業振興策をどう考えているか。

町長 少子高齢化の中で施策を進めるには、町民の潜在的な知識や考え方等を踏まえながら今後の施策に結びつけていければよいと考えている。

働き方改革の取組みは

問 人材の育成、教育、これが最優先に取り組んでいくべきものではないか、職員の力を十分発揮させるため必要であると思うがどうか。

町長 その通りであり、研修等は積極的に活用、検討していく。

公共工事、地元業者受注確保の取組は

問 公共工事の経済効果を地域に拡大させるためには、地元業者の育成が必要である。地元業者の育成、そして貴重な税金が町内で循環していくよう取り組みを進めていくべきでは。

総務課長 現在、分離・分割発注という制度を考えて進めており、町内業者の受注機会を幾らかでも伸ばせればと考えている。

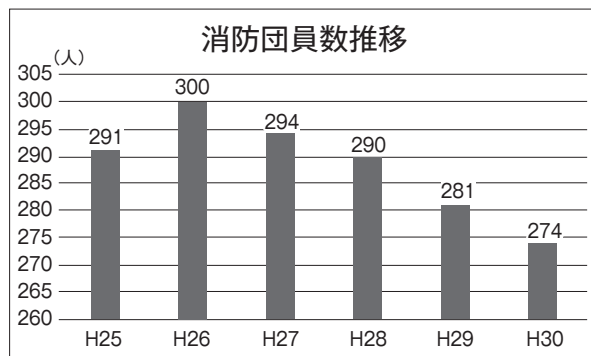
防災力向上の取組みは

問 消防団員の不足について、消防庁のホームページには大規模災害のときだけ出動する団員というのも記載されてあるが、どう考えるか。

防災課長 現在検討している機能別団員については、昼間の火災でお手伝いしていただく方を考えている。役場職員も40名ほど団員がいるが、大雨・地震災害では、役場職員として従事するため、役場職員以外の団員の確保等も並行して進めていく。

問 消防団員の個人車使用時の事故補償はどうなっているか。また、個人車をなるべく使わないよう、各分団に資機材運搬用軽トラックを配備してはどうか。

防災課長 事故補償は、消防団等公務災害補償共済で10万円の見舞金が支給される。平常時、消防団に資機材運搬用トラックがないということで、教育委員会のトラックを譲り受け、団員に活用してもらうことで、できるだけ個人の軽トラック等を使わないような形で、今後進めていければと思っている。



こんなに減っている消防団員

ここが聞きたい一般質問

町の結婚支援対策は

町長 ^{あい} i-サポの入会登録料を助成

質問者／^{かわぐちかずお} 川口一男 議員

結婚は、いいものだよ〜。



問 未婚者が増加の傾向にあるが、結婚支援対策について、どう考えているか。

町長 町では、結婚対策として、28年度より岩手県と県内33市町村及び8団体によって構成されている「いきいき岩手結婚サポートセンター（岩手iサポ）」へ入会登録料1万円のうち半額である5千円を助成し、結婚を希望する方々が活動をしやすいように支援している。

問 町内で30歳から50歳までの未婚者は何名いるか。

町長 5年前の国勢調査によると男性が701名、女性が413名となっている。

問 結婚を支援する担当課はあるのか。

総合福祉課長 総合福祉課が担当している。

問 担当課としての方針は。

総合福祉課長 町第2次総合計画には載っていない部分だが、総合計画審議会の委員の皆さんから「子どもを産み、育てやすい環境を整えるという意味では結婚支援策は大事である」という意見があり27年度より実施している。

問 他町村では今までに海外より多くの女性と結婚の実績を作られた町長もいる。そういう方の話を聞くとか、合同見合いを行うなどの予算を計上する考えはないか。

町長 そうした実例は私も知っている。町内にも海外の方と結婚している方も知っている。来年度に何とか良い方向に持っていきたい。



i-サポ パンフレットより



29年度めぐりあい事業【雫石町社会福祉協議会提供】

ここが聞きたい一般質問

50年、100年先を見据えては 町長 将来の子どもたちのため必要



質問者／^{ほそかわゆうこう}細川祐弘 議員

『心』、『文武の拠点施設』は重要だな！
コスパに優れた講演会開催、
図書館・トレーニング室の改善は不可欠。

問 町づくりには超長期的に50年、100年先を見据えて合理的、経済的な道しるべが必要ではないか。

町長 私も同じような考えがあり将来の子どもたちのために50年後の計画も必要と思う。32年策定予定の第3次町総合計画については8年、都市計画マスタープランの目標年次は関連計画の目標年次と隔たりの少ない10年ないし20年が望ましい。

議員も町長も先人に学ぶ謙虚さが必要では

問 施策を考える以前に精神性を共に学び直す謙虚な姿勢が重要では。人材と歴史の地産地消として地元ゆかりの偉人テーマの講演会はどうか。

町長 講演会の開催の検討を含めて住民目線で取り組んでいく。

夜間運営は人づくり効果大

問 図書館の21時頃までの開館や利便性向上の考えはないか。500平方メートル程度と小規模なので幼児向けスペースはしずく館等に移転してはどうか。夜間運営している図書館を視察する必要があるのではないか。

町長 利用者アンケートでは夜間利用希望者が少ない。現状では夜間運営は考えていない。来館者以外からの意見も伺い開館時間やルールの変更等も研究したい。

生涯学習スポーツ課長 これまでホールでの学習スペースの確保などを改善してきた。飲み物、パソコン持込に関しては試行期間を設けるなど導入を検討したい。

有酸素機器の増設が必要では

問 町営体育館の有酸素機器は台数が少ないし故障している。スポーツ合宿誘致をしている先進地域は10台以上ある。トレッドミル3台、エルゴメーター3台は最低必要だと思うが。

町長 現状、有酸素機器はトレッドミル2台、エルゴメーター2台があり増設スペースがない。

生涯学習スポーツ課長 故障機器については更新の方向で整備したい。増設については安全スペース確保も考慮して考える必要がある。



エルゴメーター



トレッドミル

ここが聞きたい一般質問

どうする 14^{ヘクタール} プロジェクト

町長 計画の見直しに着手

質問者／^{かとう ますみ}加藤眞純 議員

国策に踊らされた 14 ヘクタールの愚策はもうやめて、独創的な地域創生を。



問 当初からこのプロジェクトは、他地域の成功例が地理的条件や風土の異なる雫石に適合するとは言えず、儲けが無ければ手を引くのは見え見えだと主張してきた。事業者が撤退し、その通りとなった。七ツ森地域交流センター（交流センターと略す。）は、70 棟のサービス付き高齢者住宅（サ高住と略す。）の拠点として、まちづくり会社が造る計画であった。サ高住の目途が立たないため、町が建設資格のない会社に強引に受注させ建設した。現在、サ高住は 1 棟も建っていない。今後どうするのか。

町長 事業者が撤退したため、サ高住は進んでいないが、新たに企業連携協定を結んだ事業者と計画の見直しに着手した。

交流センター内のレストランはいつオープンか

問 まちづくり会社が交流センターの指定管理を辞退したと聞こえてきた。経営が成り立つしろものではなく後世への負の遺産だ。今後どうするのか。

町長 七ツ森地域の多世代交流の拠点となるよう運用していく。

移住ツアーは自作自演ではないのか

問 役場から観光事業者へ発注し、それをまちづくり会社へ丸投げさせ、実施は役場が地域おこし協力隊にやらせている。違法ではないのか。委託料は何処に落ちているのか。

政策推進課長 協力隊の件は総務省から問題ない旨の回答を得ている。観光事業者が企画運営し、まちづくり会社や協力隊が連携して行っている。

意見 14 ヘクタールプロジェクトは町民の誰も必要としていない。ゆっくり見直し、今住んでいる人や今あるものを大切にする政策に舵を切換えるべきと考える。



交流センター内のレストランはいつオープンか

ここが聞きたい一般質問

新町長の政治哲学と施策理念は 町長 今こそ、ふるさと再生



課題多難ですよ、副町長は
3月まで空席かあ…。

質問者／^{うわのみよじ}上野三四二 議員

問 新町長の町政の政治哲学と施策理念を伺う。公約のふるさと再生、鶯宿スパリゾート構想を含む町づくり5つの施策は、どう進めていくのか。

町長 町政発展に向けて粉骨砕身取り組むこと、ふるさとの再生をはかり次世代につなげていくことを信条としている。32年度から始まる第3次町総合計画策定は現在ワークショップ形式で進めている。今後、私がマニフェストに掲げる農観商工振興など5つの施策は計画骨子案に盛り込んでいく予定である。

投票率低調の理由は

問 先の町長選挙は、64.56パーセントと過去最低の投票率であった。また、町議補選は3,138票の白票を含む無効票数があった。異常と思える結果だが検証と改善をどうするか。

林崎選挙管理委員長 町長選挙は、12年以來投票率は下落している。有権者の関心が薄れていると推察される。特に御明神保育所、旧橋場小、御明神公民館など御明神地区の投票率が前回より10ポイント以上低下した。議員補選の無効票は全国的にも異例で、立候補者の選挙運動の考え方や認知度の低さが大きかったと思われる。

総務課長（選管書記長） 今後は職業、家庭事情など情報を取り入れながら、投票率を高めるよう工夫・努力したい。



スピーディに進んだ開票作業

ここが聞きたい一般質問

情報公開、もっとスピーディに

町長 音声認識ソフトの導入は検討したい

質問者／^{やまざきるみこ}山崎留美子 議員

今年の干支はイノシシ。
猪突猛進にならないよう
気をつけなきゃね！



問 総合計画審議会などの会議録は情報公開の対象となっているが、ホームページ上では会議の開催日時と人数のみで、どういう審議がされているか、その中身がない。住民からも情報公開が遅れているという指摘があるが、現状の会議録としては不十分ではないか。

町長 それぞれの会議形式や規模など異なり、会議録の作成に多大な負担を要する恐れがあるため簡易な形での様式を定めているが、担当課で審議内容を記録し、公文書開示請求があった場合はその会議録で応えている。

問 会議録を起こす作業は職員の労力負担が相当ある。音声速やかに文字を起こすことができる認識ソフトの導入は他でも進んでおり働き方改革につながるが、導入の検討は。

町長 事務事業など、仕事を多く持ち込まないという点ではその通りだ。導入はなるべく早く検討を重ね、仕事の効率化に結びつけていけたらと考える。

移住センター、今後の運営は

問 東京の一般社団法人に、移住促進センター運営費として年間約 850 万円ほど 4 年間支出しているが、委託を継続する考えか。

政策推進課長 予算編成を経て決定するので確定ではないが、当町出身の方がいる認定 NPO 法人ふるさと回帰支援センターというのがあるので、今後はそちらにブース等を設けて同様の展開を考えている。



東京にある移住促進センター

ここが聞きたい一般質問

「自立、合併」どちらを目指す

町長 ふるさとを再生し「自立」目指す



難題が山積み。
新町長の実行力に期待。

質問者／^{いわもちきよみ}岩持清美 議員

問 猿子町長は、就任して1カ月となる。新町長の町政運営方針を伺うが、雫石の進むべき方向として、自立か近隣市町村との合併など、将来に向けどのように考えているか。

町長 町長選では、雫石が自立した町として存在することを念頭に掲げている。近隣市町村との協力や連携は必要ではあるが、「ふるさと再生」に向けて全力を尽す覚悟でいる。

どうする、(株)しずくいし

問 13年7月の道の駅開業後、20年度第9期まで連続8期黒字であったものの、21年度第10期より連続9期赤字を続けている。赤字の累計は1億1,157万円程となっているが、今後の運営をどう考えているか。

町長 金融機関に依頼し、経営分析を行った。部門別の損益分岐点売上高を明確にし、利益率の高い部門をさらに伸ばす方針。また「管理会計の導入」も視野に、自社の収益構造が見えるように指導し、社員の意識改革や人材育成を求めていく。

鶯宿スパリゾート構想とは

問 町長の選挙公約では、鶯宿のスパリゾート構想を核に、観光客を増大させると述べているが、どういうものか。

町長 鶯宿温泉エリアを中心に、乗馬施設、ゴルフ場、ガーデニング施設、小岩井農場、長山街道、スキー場などを巡り、長期宿泊を伴う滞在型周遊モデルの構築を目指す。今後、若手経営者たちと協議する場を設け、温泉地としての価値を高める活動を支援する。



早期対策が必要な鶯宿温泉街

■他にこんな質問もしました

- ・七ツ森ヴィレッジ開発について
- ・随意契約、外部委託について

ここが聞きたい一般質問

違法・不当な行政を是正せよ

総務課長 誤った事務があったことは承知している

質問者／^{おおむらしょうとう}大村昭東 議員

なぜ
違法・不当・不適切な
事務・予算執行を
改めないの???



問 七ッ森保育所の不可解、不公正な改修工事以来、移住促進トータルサポートツアーイベント委託業務の丸投げ、網張温泉源泉設備更新工事の違法不当な権限行使、総合運動公園等指定管理料の不適切な会計処理、専決処分の不適切な適用、地域おこし協力隊制度の不当な運用、七ッ森地域交流センター新築工事の無資格業者との請負契約、地方公務員法と地方自治法の解釈不良、耕作放棄地再生利用緊急対策事業の不適切な事務会計処理、行政財産の無断使用など、不適切な事務予算執行をなぜ是正しないのか。

総務課長 誤った事務の是正に取り組む。

問 町有地活用モデルプロジェクト、まちづくり会社、随意契約10業務約8千万円弱の仕事をアウトカム方式で、どう総括検証評価したのか。

政策推進課長 猿子町長のもと、計画修正に取り組みたい。

現東北農政局長の助言を

問 現東北農政局長の鈴木良典氏は、40年近く前、小松の土樋岩夫氏宅で、農業農家生活を実習体験した方である。町長の農業農村政策実現のため、早急に挨拶に出向いて助言をいただいてはいかがか。

町長 早急に挨拶に出向いて、雫石町の特徴を活かした発想で指導助言をいただきたい。

問 農業指導センターの機能を強化し、情報通信技術の農業利用促進、ミルクワイン、薬草ツルニンジン、希少糖などの研究を再開し、農業経営技術・農業生産技術の向上、特産品開発を促進するべきではないか。

町長 農業農村生活の充実向上は私の公約であり、農業経営、農業技術の指導強化とともに、特産品開発とその販売研究機能を強化する。



機能強化が待たれる農業指導センター

ここが聞きたい一般質問

町は農業にもっと関わりを

町長 より足腰の強い農業を目指したい



質問者／にしだまさひろ
西田征洋 議員

上長山の水道騒動は居住権、
人権問題になってしまいましたよね。
どんな解決策？町は？

問 農業を取り巻く情勢は、TPP をアメリカ抜きで 11 カ国で合意してしまい対外的に厳しい対応を迫られることになりそう。今、国連は家族農業を重視する方向を打ち出した。それに則って農家への価格保障、所得補償を目指し、それなりの手助けをしていくことが必要と思うが。

町長 外国との経済連携はかなり進んでいるが、その中でも町としては足腰の強い基盤強化等に取り組んでいく。

子育て支援、全国の模範に

問 町の子育て支援はすばらしいもので、全国でも先進的なものと評価されている。この水準を落とすことなく、さらに発展させることは。

町長 町として、いろいろ子育て支援を進めており、さらに効率的で効果的に施策を講じていきたい。

町財政施策これで良いのか

問 地方債年度末残高（町の借金）の積み増しが止まらない。本来は、町の借金は減らしていくべきではないのか。

町長 大雨災害の後始末とか、教育環境改善の財源のため町債発行が多額になった。その縮減に充分配慮していくべきと考えている。

工場排液への対応は

問 長山地域の工場排液で沢が汚染し、悪臭が漂い、気分が悪くなるほどになっていると住民からの声があるが。

町長 現地調査し、汚染源は確定できた。県からも指導が入り、改善のため対応を強化したい。



守っていききたい自然環境

ここが聞きたい——一般質問

新たな町政運営体制の構築は

町長 新年度からの体制を整えていく

質問者／^{すぎさわとしあき}**杉澤敏明 議員**



新町長は、自分の言葉で
答弁してくれたなあ！

問 副町長の人選など、新たな町政運営体制をどう構築しようとしているのか。

町長 これから予算編成を経て、新年度からの町政の運営体制を整えていく。新体制構築のために少し時間をいただきたい。

問 「農業・観光業・商工業の産業振興を核に、これらと連動した各種の政策を実行していく」としているが、これらの具体的振興策はどのようなものか。

町長 マニフェストの中で「農＋観光＋商工の連携と産業振興で、活力みなぎる町」を掲げたが、まず、これまで実施されてきている取り組みの現状等について、予算編成や次期総合計画策定などを通じて、確認しながら順次対策を講じていく。農商工産業振興については、農林業基本計画や観光・交流活性化行動計画などの分野別計画に具体的施策を盛り込んでいく。

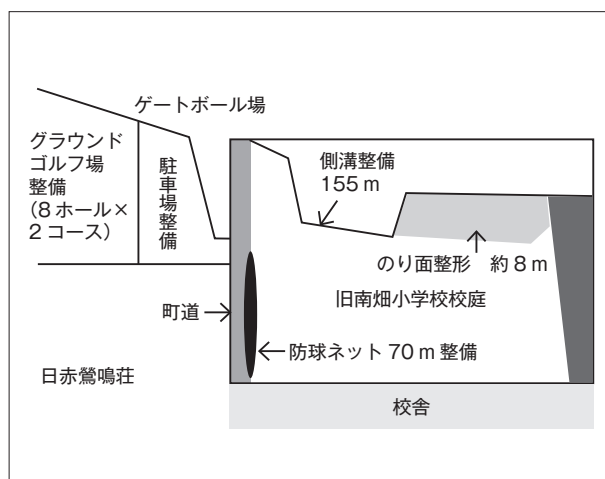
問 「雫石高校の存続に努力していく」としているが、どう取り組んでいくのか。

町長 県立雫石高等学校の存続は、私の選挙公約の一つであり、一つの町に一つの高等学校教育の場を維持、確保することは、とても重要な施策である。県立雫石高校将来ビジョンを策定したと聞いているので、引き続きこれを基盤とした支援の取り組みを町の重点事業に位置づけ、これからもより一層拡大し、推進したい。

鶯宿温泉スポーツエリア整備計画の内容は

問 鶯宿温泉スポーツエリア整備計画の整備内容はどのようなものか。

町長 計画の期間は2年間とし、31年度は、旧南畑小学校の校舎と校庭の整備を行う。玄関のスロープ化やトイレ改修、シャワールームの設置、教室のトレーニングルームへの改修等を行う。校庭は、一部を拡張し、側溝を敷設する。相撲場や遊具は撤去し、駐車場として整備する。32年度には、ゲートボール場の隣接地にグラウンド・ゴルフコースの整備と鶯宿グラウンドA、B、Cの県道沿い、校庭の町道沿いに防球ネットを設置する。



旧南畑小学校校庭等整備計画図

ここが聞きたい一般質問

31 年度予算編成の基本方針は

町長 ふるさと再生に施策を展開



質問者／石亀 いしがめ 貢 みつぎ 議員

新年を迎え元号がどうなるか。
雫石町にとって良い年になるよう祈る。

問 猿子新町長の予算編成の基本方針は。

町長 国が決定した「歳入革命」「歳出革命」を踏まえ、歳入確保、歳出削減を行い、将来責任ある財政運営のもと「ふるさと再生」の町づくりに施策を展開する。厳しい財政状況を踏まえ、事務事業の見直し、効率化、経常的な経費削減を行い、一般財源総額を抑制、選択と集中による予算配分を一層徹底する。

問 自主財源を確保する施策は。

町長 町税の収入率向上はもとより、使用料及び手数料の見直し、歳入確保の強化に努めるよう予算編成方針に示している。

問 今年度から債権管理対策室が発足したが、取り組みは。

債権管理対策室長（税務課長） 管理職で構成する委員会を立ち上げ、税外債権については法令に基づいて未納対策を行ってきたが、全町一体でルールに基づき各課私債権圧縮に努力している。

問 町道の除雪基準は。

町長 車道及び歩道の積雪 10 センチメートル以上。または今後、積雪が見込まれる場合としている。



積雪 10 センチメートルで出動する除雪車

問 交通障害解消のため道路脇に積まれた排雪基準は。

地域整備課長 明確な基準はないが、住民の不便の解消方法を本町の気候、風土に合わせたものと考えている。

猛暑対策は

問 町立小、中学校の冷房設備設置は。

教育長 特例交付金を活用し、町内小、中学校に冷暖房設備を設置する準備作業を進めている。

ここが聞きたい一般質問

鶯宿温泉スポーツエリア整備計画の費用は 町長 ハード整備で概算金額 6,200 万円

質問者／^{よこてとしあき}**横手寿明 議員**

スポーツ交流人口の
さらなる拡充につながる
整備になるよう期待してます。



問 鶯宿温泉スポーツエリア整備計画の費用の内訳は。

生涯学習スポーツ課長 旧南畑小学校校舎及び校庭外構の整備で約 3,800 万円、防球ネットの整備で約 2,100 万円、グラウンド・ゴルフコース整備として 300 万円の合計 6,200 万円を見込んでいる。

問 旧南畑小学校校舎の具体的な整備内容は。

生涯学習スポーツ課長 大きい部分では玄関のバリアフリー化、トイレの洋式温水洗浄便座化、シャワールームの設置、キッズトレーニングルームと旧小学校の記念品等の展示室などを考えている。



アーチェリー競技にも使用できるように整備

問 完成予定はいつか。

生涯学習スポーツ課長 旧南畑小学校校舎及び外構整備は 32 年 4 月開館予定、防球ネット整備は 32 年度中に、グラウンド・ゴルフコースは 33 年 4 月に運用開始する予定。

問 整備後の運営主体は。

生涯学習スポーツ課長 31 年度中に運営主体の決定に向けた検討のほか、利用料金や利用時間などの条例整備に関する検討、またその活用促進に向けた民間事業者や各関係団体との意見交換など各種調整を施設整備と並行し行っていく。



町ゲートボール場の隣にグラウンド・ゴルフコースを計画

■他にこんな質問もしました

・小学校統合に伴う空き校舎の利活用について

「皆さんのご意見をお聴かせください」

町民と議会との懇談会を開催

雫石町議会では、町民の皆様への町政に関する情報提供と皆様のご意見ご要望を広くお聴きするため、「まちの魅力発信について～たくさんの人に来てほしい～」をテーマに30年11月10

日・18日の2日間、4会場で町民と議会との懇談会を開催しました。

延べ38名が参加し、次のようなご意見・ご要望がありました（抜粋）。



雫石公民館

雫石公民館（10名参加）

- 20代30代の人口が増えないと先が見えない。土地をもう少し自由に使えるように都市計画や土地利用計画などを議会でもしっかり考えてもらいたい。
- 14ヘクタールには賛成だ。小岩井駅周辺は寂しい限りで計画ができたときには喜んだ。老人が住むのには最適ではないかと思う、何とか皆の知恵を使って考えてほしい。
- 14景の他にも、いろいろ良いスポットがあるが名前が付いていない。それぞれ応募してもらい名前を付けたいと思う。関心度も上がるのでは。
- 埋蔵文化財の活用を西根小学校にということだが、橋場小学校を活用し観光とタイアップし埋蔵文化財の展示などを含めて考えてもらいたい。文化財は町に保管しきれず県の施設に運ばれたものが沢山ある。町が話せば返してもらえるのではないか。
- 交流センターの説明を聞きに行ったが、指定管理で事業計画もあまりない状態だった。レストランも1日の売り上げが5万円くらいだとか聞いたが、赤字になったら町民の負担になる。せめて家賃くらいは出してもらわないと。事業計画を見直すなどしてもらいたい。

西山公民館（4名参加）

- 住民参加と経費節減の観点から、町観光マップと4地区の地域づくりマップを一緒にしたらどうか。
- 町有地14ヘクタール事業の経過を議会広報に特集として掲載して欲しい。
- セツ森の伐採工事が荒い。全体計画を住民に知らせたい。伐採によるのり面崩壊が不安だ。
- 議会の懇談会に参加者が少ないのは、参加し発言しても何も変わらないからではないか。

御明神公民館(12名参加)

- 待機児童対策について、2歳児を緊急に預けたいが受け入れを断られた。若者が安心して働けるような支援をお願いしたい。保育所は受け入れに余裕があるような体制で運営をお願いしたい。
- 農業後継者の就農については、事業拡大等の融資が容易に受けられるようにして欲しい。
- 通学路沿いの老朽化した空き家が危険な状態になっている。児童がからむ事故発生前に何とかして欲しい。
- 昇瀬橋架け替えの件はどうなっているのか。
- 外国人観光客の訪日について、外国の旅行代理店を使ってはどうか。

御所公民館(12名参加)

- 平成の初めには、明大とかスポーツ関連で合宿が沢山あった。しかし、受け入れ側に風呂場が汚くなるなどと言われた。今は安比に行っているが、宿も大変だろうが体制を整えないといけないのではないか。
- ケッパレランドのウォータージャンプは北東北唯一のスノーボード、スキーのオフトレーニングスポットである。ここを売り込むときには町のこともPRすることになるので、町も一緒にPRしてくれると信用度も上がる。
- 小岩井農場の雪まつりは誰でも知っているが、分散会場の開催はダメだと感じた。
- 北上市スタートの100キロマラソンは3,500人くらいの参加者があり、雫石町に入って来てゴールだ。町の受け入れ体制として何かないか。
- 自宅近くに10メートル近い高さの滝がある。名前などをつけたら良いポイントになると思う。



御明神公民館



御所公民館



西山公民館

新議員紹介

平成30年10月28日の町議会議員補欠選挙で当選した議員です。
任期は本年7月30日までです。



ほそかわ ゆうこう
細川 祐弘議員
(62歳 元御所行政区)
所属委員会：教育民生常任委員会

町民と議会との懇談会で、町有地 14 ヘクタール活用事業について議会広報に特集してほしいという声がありましたので、その経過をまとめました。

町有地14ヘクタール活用計画って何？

平成 22 年、旧落葉果樹農業研究所の廃止に伴い、町が農業の持続可能性の確保や「食・農・観光」活性化のフィールドエリアとして、14 ヘクタールの土地を国から約 5,000 万円で取得しました。しかし、事業実施にかかる整備費や採算性など、さまざまな課題があり活用

計画が進展せず、時間が経過したままになっていました。23 年から 27 年まで、町は早稲田大学都市地域研究所とまちづくり共同研究を開始し、日本版 CCRC*が提案されました。27 年からの経緯とその概要は、以下のとおりです。



旧落葉果樹農業研究所

【27 年 7 月】 町は、14 ヘクタール町有地における今後のスケジュールとして、子どもから高齢者まで安心して暮らせる町に再生するため事業体としての（仮）「雫石まちづくり会社」設立の事業構想や組織体制の説明会を町民に向けて開催。

【27 年 9 月】 町は、国の「生涯活躍のまち構想」を雫石町での実現を図るため、14 ヘクタールを活用したモデルプロジェクトとして、日本版 CCRC を議会に提案し説明。

【27 年 9 月】 議会は、町有地 14 ヘクタール活用実施調査の補正予算約 1 億 1,300 万円を、町民への説明がない等から否決（賛成 7、反対 8）。

【27 年 10 月】 同議案が再提案され可決（賛成 8、反対 7）。事業計画に係る、町有地移住促進マーケティング等、各調査業務を随意契約で約 6,000 万円を東京のコンサルタント会社等に発注。

総額 約3億3,257万円(一般財源 1億8,098万円)

【事業費の主な内訳】

	事業名	総費用	そのうち町が支出した額
H24～27 年	モデルプロジェクト共同研究等	1,676 万 3,640 円	914 万 640 円
27 年	町有地活用事業計画開発等	5,991 万 4,880 円	407 万 1,600 円
28～29 年	インフラ整備関係	1 億 1,500 万 6,140 円	1 億 1,500 万 6,140 円
〃	七ツ森交流拠点整備等	1 億 4,089 万 3,020 円	5,276 万 5,020 円
	事業費合計	3 億 3,257 万 7,680 円	1 億 8,098 万 3,400 円

* 日本版 CCRC…人口減少対策として、東京圏をはじめとする中高年齢者が雫石に移り住み、多世代にわたる交流をしながら健康でアクティブな生活を送り、必要に応じて医療や介護も受けることができる地域づくりを目指す。

【28年 9月】14ヘクタールへの新町道等に補正予算約7,000万円が提案され、可決（賛成8、反対7）。

【29年 2月】町は、レストランや産直施設、お試し居住施設等を含めた、七ツ森地域交流拠点施設整備計画を議会に提案され、可決（賛成7、反対7の可否同数により議長裁決）。

【29年 7月】七ツ森地域交流拠点施設整備事業「設計・施工一括発注プロポーザル」における業者選定等に疑義や不明瞭な点があるとして、監査請求に関する決議案が提出され、可決（賛成9、反対3、退席2）。

【29年 9月】七ツ森地域交流拠点施設整備事業に係る監査報告があり、当局の審査に公平性が欠けていた等の指摘があった。町長及び副町長の管理監督責任を認め給料減額の議案が提出され、否決（賛成7、反対7の可否同数により議長裁決）。

【29年 9月】七ツ森地域交流拠点施設整備事業に係る監査報告を受けて、さらに調査が必要であるとして、百条委員会の設置の決議案が提出されたが、否決（賛成6、反対8）。

【29年 12月】七ツ森地域交流拠点施設管理備品購入費1,651万5千円が補正予算で提案され、可決（賛成10、反対4）。

【30年 3月】七ツ森地域交流センター設置及び管理に関する条例案が提出されたが、否決（賛成7、反対7の可否同数により議長裁決）。

【30年 3月】七ツ森地域交流拠点施設整備事業に係る監査報告による、町長及び副町長の管理監督責任を認め給料減額の議案が再提出されたが、否決（賛成6、反対8）。

【30年 6月】七ツ森地域交流センター設置及び管理に関する条例案が再提出され、可決（賛成8、反対6）。

【30年 6月】七ツ森地域交流拠点施設整備事業に係る監査報告による、町長及び副町長の管理監督責任を認め給料減額の議案が再々提出され、可決（賛成9、反対5）。

【30年 9月】七ツ森地域交流センターの指定管理者の指定に関し、(株)コミュニティライフしずくいしの指定が提案され、可決（賛成8、反対6）。

【30年 9月】七ツ森地域交流センター管理運営事業費459万3千円が補正予算で提案され、可決（賛成9、反対5）。

以上のような経過で進行している町の重点事業であることから、議会としても事業の進行状況を注視してまいります。



14ヘクタール活用全体計画案



完成した七ツ森地域交流センター



七ツ森地域交流センター内の、お試し住宅室内



オープンが待たれる七ツ森地域交流センター内のレストラン



おおやまくにお のぶこ
大山国男さん(右・69歳)・信子さん(左・63歳)(滝沢行政区)

我が家の居間からの眺め

(湖畔(竜川砂防ダム)の対岸に「秋田こまち」が走り湖面で白鳥と鴨たちが遊ぶ風景)

8年前、25年間住んでいたパラグアイから関東に引き上げて来ました。ある日夢で雫石に行ってみなさいと言われ、初めて鶯宿を訪れた際、不思議な出会いが次々とあり、結果、雫石に移住しました。5年が経ち素敵な仲間たちと出会い、時折我が家に集まりこの景色を眺め、感動の日々を送っています。



ウヴェ・リヒタさん(68歳・ドイツ出身、桧沢行政区)

しずくいし YU-YU ファーム

私は、現在県立大学に勤めています。同じ行政区内に、乗馬を楽しむ新観光地として、しずくいし YU-YU ファーム(柴田優行社長)の人气が高まって、県内外の来客や子ども達で殺到です。現在は18頭の馬が飼育され、体験乗馬(やぶさめ可)、引き馬、餌やり体験など多種。今年中にはトレッキングコースを楽しめる事業も計画しており、お勧めのスポットです。



皆さんの声を聞きました

議員が町内を歩いて
皆さんの声を聴く VOICE シリーズ。

今回は「あなたのお勧めスポットは？」です。



かみいけいいち
上家敬一さん(71歳・七ツ森行政区)

なんと言っても奥羽山脈

なんと言っても田沢湖線の陸橋から眺める奥羽山脈でしょう。岩手山から和賀山塊までの眺めは絶景です。特に5月の連休あたりから山の上は白く、中腹は青く裾野は緑に彩られ大パノラマです。それに山脈に沈む夕日がすばらしい。仕事の関係で岩泉からここに住んで約40年ですが気持ちが落ち着くところです。



た なかけいいちろう
田中慶一郎さん(73歳・長根行政区)

雫石八幡宮(雫石城跡)

雫石八幡宮は、境内の史跡案内にあるように南北朝時代の1340年頃に築城された滴(雫)石城本丸跡にあります。現在は、木々が遮って雄大な岩手山を望めません。講中の一人として、元旦準備や例大祭に携わっていることを誇りに感じています。

ふるさとへの便り—74

在京雫石町友会 会員

ながさわ

み え こ

長沢

美栄子さん



人生の先輩方に支えられた人生

私のふるさととは雫石町長山野中というところきょうだいです。明治生まれの両親のもと、7人兄弟の末っ子として育ちました。子供の頃は野山を駆け回って、木苺・山ぶどう・アケビなど獲って食べたり、実家の所有地にあった近くの弘法さま（こぼさま）と呼ばれていた御堂（「桜沼弘法大師堂」）の下で蟻地獄を探したりして遊びました。御堂の中には20センチほどの座像が祀ってありました。御堂の右隣にあった桜沼には大きな牛ガエルが住んでいてとても怖い思いもしました。また近くには美味しい湧き水があり、遠くの持山にあった大きな「夫婦石」も思い出深いです。受験勉強や就職で悩んだり苦しんだりしましたが、総じて里山の自然の中で自由でしあわせな日々だったように思います。

18歳で社会に出てからは、ふるさととは遠きにありて思うもの…と自分に言い含めながら、自分に適した職を求めて経験を重ねてい

ましたが、電話のオペレーターの免許を取りホテルで働いている時、あるご縁があって今の仕事（小料理店）に就くことになりました。不慣れな世界にとまどいながらも、与えられた職を好きになるように頑張りました。当時、お客様は皆30代で現役バリバリの働き盛り、幸い私の性格が好まれたようで、泣いたり笑ったり丁々発止とやりながら私を陰ながら支えてもらいました。人生の先輩方に多くのことを学び教えられ、様々な人生模様を見させていただきました。人の縁や人生の不思議を感じております。

最近は常連客は全員リタイアして好々爺となりました。15歳年上の姉の面倒を見ながらの生活ですが、皆様に長い歳月を支えていただいた事に感謝しつつ、平成の終わりとともに37年間の営業に幕を下ろしたいと思っています。そして故郷の自然はいつも心に刻まれており感謝しています。



小料理「みちのく」30周年記念（前列中央筆者）



小料理「みちのく」での本人



桜沼弘法大師堂と弘法桜

昭和22年野中行政区生まれ。実家屋号：黒島くろしばたけかまど（現在有夢工舎経営）
下長山小学校—西山中学校—盛岡一高（現雫石高校）—東京プリンスホテル—盛岡グランドホテル—
熱川ビューホテル—スナック経営—小料理「みちのく」経営。趣味：卓球。茶道（裏千家・今日庵・専任講師）
埼玉県富士見市

雫石町へようこそ

＼ ご縁があり、町外から移住した「ご夫婦」 ／

チェ ホジュン チョン ウネ
崔 豪俊さん (41歳) ・ 田 恩恵さん (36歳) | 韓国出身・鶯宿行政区在住 |

Q お二人の馴れ初めは？

A 韓国で友達に紹介されて知り合いました。

Q 雫石町に暮らしてみて、いかがですか？

A 6年前に韓国から盛岡に来て、2017年10月知人の紹介で鶯宿温泉入口付近の「レムナント鶯宿」の支配人として引っ越ししてきました。雫石は、空気と自然がきれいです。雫石の人は、親切で心があたたかいです。これからもここで住みたいと思っています。

Q 町に望むことは？

A 運動が好きで、スポーツ関連のイベントがたくさんあればいいと思います。



写真左から 豪俊さん、睿成くん（3歳）、恩恵さん

なかよしシリーズ③

今月の
表紙

左から
高橋 伶奈さん (10歳)
希 さん (7歳)
悠奈さん (10歳)



たかはしこういち けいこ
高橋公一さん、桂子さん（矢櫃行政区）のお子さん、なかよし三姉妹です。

将来の夢は何ですか？

長女 伶奈さん：ケーキ屋さん

次女 悠奈さん：ファッションデザイナー

三女 希さん：大工さんになって、みんなの家を建てたい。

情報公開

●議長交際費執行状況

【議長交際費とは】

議長等が議会を代表し、外部との交渉、情報収集、町政協力者への謝意を表すために係る経費で、会費や香典などです。

【議長交際費内訳（10月～12月）】

月	葬祭費		お祝い、会費	
10月	0件	0円	1件	14,000円
11月	0件	0円	11件	78,000円
12月	0件	0円	5件	21,000円
小計	0件	0円	17件	113,000円

※議会の動きはHPに掲載しています。

■編集デスク

町民の皆様は、健やかに新年を迎えられたことと存じます。12月定例会は、新町長、新議員誕生により、12名の一般質問があり、活発な議論がかわされました。また、「町民と議会との懇談会」で要望のあった町有地14ヘクタール活用計画特集などもあり、紙面の割り付けに苦労しました。常任委員会報告は、次号にまとめますので、ご理解をお願い致します。

（広報広聴常任委員：岩持清美）